

おにぐるみの学校では、木の岡地区に残された貴重なビオトープを子供たちに残していくために、このビオトープを守る活動を行っています。

このニュースレターは、「木の岡ビオトープ」や、「おにぐるみの学校の活動」をより多くの人に知っていただくために、定期的に発行するものです。

木の岡ビオトープ



春の自然観察会(H24年3月11日)

●写真で学ぶ

木の岡ビオトープ内を撮影してきた写真をもとに、普段は気づかない動植物の冬の過ごし方を学びました。



●湖岸清掃

ビオトープ内の不法投棄や湖岸沿いに漂着したゴミなどを収集しました。30分程度でかなりの量になりました。



●野草の天ぷらの試食

ミツバ、ヨモギ、フキノトウ、アザミ、セリ、ツバキの花などの7種類を天ぷらにして食べました。



夏の自然観察会(H24年5月29日)

◆下阪本小学校の2年生を迎え、自然観察会を実施しました。

●土の中の生き物観察

ビオトープ内の土を掘り起こし、中にいた生き物を捕まえて観察しました。調査表を用いて判定もしました。



●カモフラージュ(ゲーム)

生き物が周囲の環境にとけ込み、容易に見つからない理由についてゲーム(カモフラージュ)を通して学びました。



●王様ごっこ(ゲーム)

王冠をかぶった王様が思い浮かべた植物を、家来がその特徴などを尋ねることで当てるゲームをしました。



下阪本小2年生からお礼！

- 自然観察会へのお礼の手紙です。



平和堂マイテイルーライフに出演！！

- 木の岡ビオトープをラジオでアピールしました。



e-radio (FM77.0) の番組（平和堂マイテイルーライフ）に出演し、木の岡ビオトープを紹介しました。



冬の自然観察会(H24年12月2日)

●冬鳥の観察

木の岡ビオトープには様々な環境が存在し、多様な鳥たちがそれぞれを使い分けて利用しており、大切な存在であることを学びました。



●ドングリ並木の植樹

ビオトープとの緩衝帯としてドングリ並木を整備するため、ドングリの苗木を植樹しました。これから、大切に育てたいと考えています。



●野草の天ぷらの試食

スイバ、ミツバ、アザミ、ヨモギ、ハコベの5種類を天ぷらにして食べました。



おにぐるみの学校について

◆一緒に木の岡ビオトープを守りませんか？◆

おにぐるみの学校では、木の岡ビオトープにおいて、自然観察会の開催や清掃などの活動を行っています。

木の岡ビオトープの保全・利用に向けたこれらの活動に理解・賛同し、活動に参加もしくは支援して下さる個人や団体を対象に会員募集を行っています。

会員の方は、ニュースレター“おにぐるみ通信”の配信や各種活動の案内のご送付があるほか、イベント等へ優先的にご参加いただけます。

みなさんで木の岡ビオトープの現状を理解し、地域に親しまれ、愛される場所としていくための活動に取り組んでみませんか？みなさんのご参加をお待ちしております。

発行者

- ◆ おにぐるみの学校事務局

(滋賀県土木交通部 流域政策局 河川・港湾室 河川環境チーム)

TEL:077-528-4154 FAX:077-528-4904 E-mail: ha04@pref.shiga.lg.jp

URL: <http://www.pref.shiga.lg.jp/h/kako/kankyokonooka.html>

